Fresh life for all.
すべての人に、いきいきとした生活を。

2022年3月期第2四半期
決算説明会資料

2021年11月4日発表
アルフレッサ ホールディングス株式会社

会計方針・表示方法の変更(2022年3月期)

1．収益認識に関する会計基準(企業会計基準第29号 2020年3月31日)
収益認識に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)

項目	2021年3月期まで	2022年3月期以降	2021年9月期の連結影響額(百万円)		
			売上高	売上原価	売上総利益
①売上計上基準	出荷時	収益認識基準	△9,031	△9,008	△45
②代理人取引	総額	純額			
③返品調整引当金	返品見込額の粗利益を売上総利益から間接控除	返品見込額を売上高/売上原価から直接控除			
④期間配分/収益繰延	一括計上	期間配分			

※資産勘定への調整があるため、売上高と売上原価の差額は売上総利益と一致しません

2．一部営業外収益(受取情報料等)を売上高へ表示変更

項目	表示区分		2021年9月期の連結影響額(百万円)			
	変更前	変更後	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益
受取情報料等	営業外収益	売上高	+4,128	+4,128	+4,128	±0

連結損益計算書

（百万円、%）	2020年9月期		**2021年9月期**		増減		予想比
	金額	売上比	**金額**	**売上比**	増減額	前年比	
売 上 高	1,298,803	–	**1,288,706**	–	△10,097	99.2	104.0
売上総利益	88,891	6.84	**87,336**	**6.78**	△1,555	98.3	96.3
販 管 費	77,356	5.96	**78,218**	**6.07**	862	101.1	98.1
営業利益	11,535	0.89	**9,117**	**0.71**	△2,417	79.0	82.9
経常利益	13,559	1.04	**10,956**	**0.85**	△2,603	80.8	86.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,097	0.85	**6,988**	**0.54**	△4,108	63.0	83.2

※2021年9月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載
2020年9月期も表示方法の変更後の数値に組み替えて記載
(参考)2021年9月期の影響額 (収益認識基準影響)：売上高△90億円

1株あたり中間配当金：27円

連結貸借対照表

(百万円、%)	2021年3月末	比率	**2021年9月末**	**比率**	増減額
流動資産	992,480	75.4	**1,010,151**	**75.7**	17,670
現金・預金・有価証券	170,336	12.9	**177,259**	**13.3**	6,922
受取手形・売掛金	593,343	45.1	**601,749**	**45.1**	8,405
たな卸資産	148,049	11.2	**146,270**	**11.0**	△1,779
固定資産	324,177	24.6	**323,658**	**24.3**	△518
有形・無形固定資産	176,380	13.4	**175,476**	**13.2**	△903
投資その他資産	147,797	11.2	**148,181**	**11.1**	384
資産合計	1,316,658	100.0	**1,333,810**	**100.0**	17,151
流動負債	783,929	59.5	**804,301**	**60.3**	20,372
支払手形・買掛金	753,857	57.3	**762,856**	**57.2**	8,998
固定負債	42,771	3.2	**37,533**	**2.8**	△5,237
純資産	489,957	37.2	**491,974**	**36.9**	2,017
非支配株主持分	221	0.0	**219**	**0.0**	△1
負債・純資産合計	1,316,658	100.0	**1,333,810**	**100.0**	17,151

連結キャッシュ・フロー

（百万円）	2020年9月期	**2021年9月期**
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,514	**20,926**
（うち売上債権・たな卸資産・仕入債務増減）	△22,848	**2,871**
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,229	**△7,325**
（うち固定資産取得）	△10,983	**△6,870**
（うち投資有価証券取得）	△1,667	**△881**
（うち投資有価証券売却）	3,099	**312**
フリーキャッシュ・フロー	△27,743	**13,601**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,729	**△6,947**
（うち配当金支払）	△5,291	**△5,715**
キャッシュ増減額（△は減少）	△35,482	**6,692**
キャッシュ期末残高	173,970	**175,971**

医療用医薬品等卸売事業

- 医療用医薬品：市場成長*+2.8%　当社△1.0%　当社市場シェア**:23.2％
- 薬価の中間年改定後の販売価格交渉の難航および独占禁止法違反による医療機関の入札指名停止等の影響により減収減益
- メディカル品は好調に推移

（百万円、%）	2020年9月期		**2021年9月期**		増減		予想比
	金額	売上比	**金額**	**売上比**	増減額	前年比	
売 上 高	1,139,321	–	**1,133,350**	–	△5,971	99.5	104.5
売上総利益	64,055	5.62	**62,296**	**5.50**	△1,758	97.3	95.1
販 管 費	54,415	4.78	**55,265**	**4.88**	850	101.6	98.7
営業利益	9,639	0.85	**7,031**	**0.62**	△2,608	72.9	74.0

*クレコンリサーチ&コンサルティング　　**社内資料

※2021年9月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載
2020年9月期も表示方法の変更後の数値に組み替えて記載

売上構成比・妥結率

【カテゴリー別売上構成比】

(%)	2020年9月期		**2021年9月期**	
	構成比	前年比	**構成比**	**前年比**
新薬創出加算品	28.9%	104.4%	**34.5%**	**107.8%**
特許品・その他	43.7%	100.1%	**37.5%**	**102.3%**
長期収載品	15.3%	68.6%	**15.3%**	**73.2%**
後発医薬品	12.1%	100.6%	**12.7%**	**103.0%**

【妥結率】

2019年9月期	2020年9月期	**2021年9月期**
99.8%	96.7%	**94.9%**

セルフメディケーション卸売事業

- 前年同期における新型コロナウイルス関連商品の需要増の反動減により減収減益
- 2021年4月のセグメント内での合併により経営基盤のさらなる強化を図る

（百万円、%）	2020年9月期		**2021年9月期**		増減		予想比
	金額	売上比	**金額**	**売上比**	増減額	前年比	
売 上 高	134,184	–	**129,901**	–	△4,282	96.8	103.5
売上総利益	13,398	9.98	**12,633**	**9.73**	△764	94.3	101.1
販 管 費	11,622	8.66	**11,539**	**8.88**	△82	99.3	100.3
営業利益	1,775	1.32	**1,093**	**0.84**	△682	61.6	109.3

※2021年9月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載
2020年9月期も表示方法の変更後の数値に組み替えて記載

医薬品等製造事業

- 長期収載品の承継品および2021年3月に発売した新型コロナウイルス抗原迅速検査キット等の感染症迅速診断キットの売上増により増収増益

（百万円、%）	2020年9月期		**2021年9月期**		増減		予想比
	金額	売上比	**金額**	**売上比**	増減額	前年比	
売 上 高	20,476	–	**22,864**	–	2,387	111.7	98.6
売上総利益	5,248	25.63	**6,325**	**27.66**	1,077	120.5	100.4
販 管 費	5,174	25.27	**5,228**	**22.87**	53	101.0	91.7
営業利益	73	0.36	**1,096**	**4.79**	1,023	1,497.7	182.7

※2021年9月期は会計方針の変更後の数値を記載
また当セグメントは表示方法の変更がないため、当該影響はありません。

医療関連事業

- 薬価の中間年改定の影響はあるものの、合併に伴う店舗数の増加等により増収（21年9月末：171店舗　前同比+6店舗）
- 2021年4月の合併によりアポクリート㈱発足。調剤薬局事業の経営基盤強化と効率化を図る

（百万円、%）	2020年9月期		**2021年9月期**		増減		予想比
	金額	売上比	**金額**	**売上比**	増減額	前年比	
売 上 高	16,609	–	**16,799**	–	190	101.1	96.6
売上総利益	5,988	36.06	**6,194**	**36.87**	206	103.4	96.8
販 管 費	6,278	37.80	**6,480**	**38.58**	202	103.2	99.7
営業利益	△289	△1.74	**△285**	**△1.70**	3	–	–

※2021年9月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載
2020年9月期も表示方法の変更後の数値に組み替えて記載

19-21 中期経営計画
取り組み状況

19-21中計期間の主な取り組み

医療用医薬品等 卸売事業	MS機能のさらなる「進化」 ・地域包括ケアシステムへの取り組み ・メディカル品への注力 **再生医療等製品への取り組み** **お得意様サポートの強化** **グループ物流の「高度化」「効率化」と「標準化」**
セルフメディケーション 卸売事業	安定的かつ持続的な事業基盤の確立 消費者視点に立った商品提案 **専売メーカー・専売商品の取り組み強化** 将来に向けた投資 ・新規顧客の創造・新規チャネルへの挑戦 ・次世代サプライチェーンの創造 ・取扱品目の拡大に向けた取り組み（日用雑貨・ビューティ） 各事業セグメントとの連携強化
医薬品等製造事業	安心・安全・誠実なモノづくりの推進 **グループニーズに沿った製品の拡充** 製造受託・医薬品原薬事業の拡大 海外事業の拡充
医療関連事業	機能に応じた店舗の再編 収益改善を目指した効率化・高度化 多機能化による地域社会への貢献 各事業セグメントとの連携強化
ESG課題	**ダイバーシティ・健康増進・地域社会貢献・環境への配慮**

コロナ禍の医薬品等の流通

医療現場の逼迫や後発品の出荷調整などの厳しい環境下、

- 医療を支える社会インフラとして医薬品等の安定供給を堅持
- 超低温輸送のノウハウと経験で確実にワクチンを配送

新型コロナワクチンの流通（一例）

物流センターで出庫



ディープフリーザーにワクチンを入れて出庫

厳密な管理で配送



システムで厳密に温度管理を徹底して配送

納品時チェックと説明



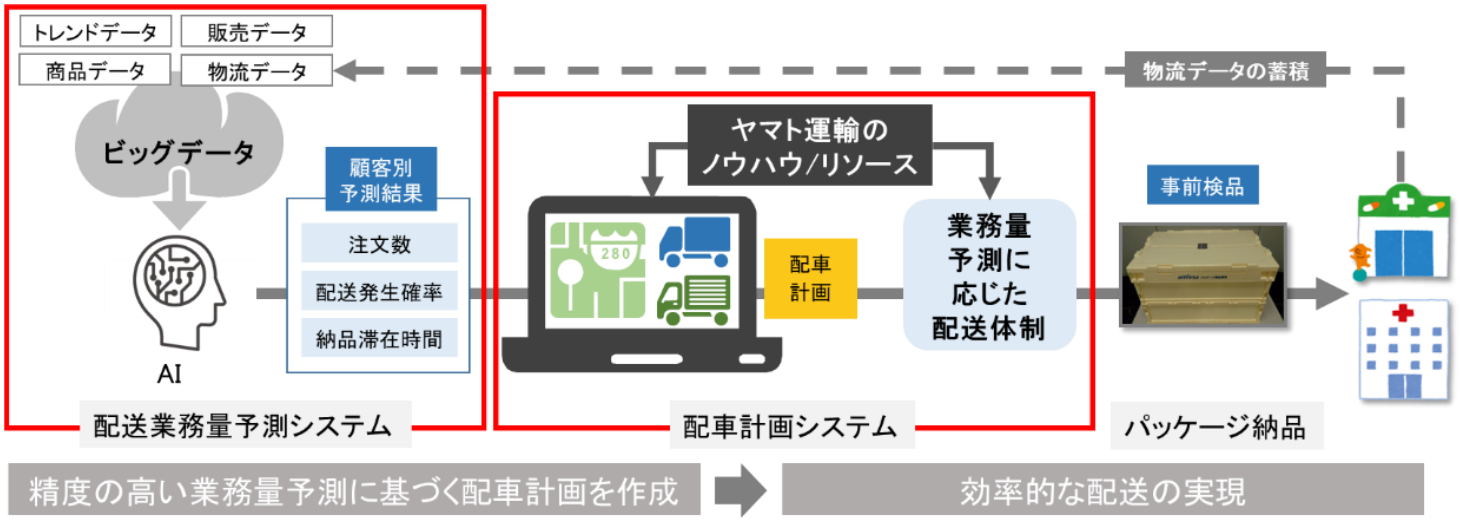
納品時、温度ロガーでチェック、取扱いを説明

配送業務量予測と配車計画のシステム開発・導入

2021年8月

アルフレッサ㈱

- アルフレッサ㈱が蓄積したビッグデータをAIが分析
- お得意様ごとの配送業務量を予測して、ヤマト運輸㈱のノウハウ等により配車計画を自動的に作成



配送生産性の最大20%向上、CO2排出量の最大25%削減、
医療機関による対面作業時間の最大20%削減*が可能に

*検品不要のパッケージ納品を活用した場合

再生医療等製品への取り組み

2021年8月

アルフレッサ㈱

NCメディカルリサーチ㈱との資本提携

同社が開発中の再生医療等製品NCS-01の開発を支援

- ■ヒト骨髄由来間葉系幹細胞(MSC)*を原材料とする
- ■国内で急性期脳梗塞を適応症とした治験届提出を目指す

本出資時に、製品上市後の国内独占流通契約を締結

〔NCメディカルリサーチ㈱ 概要〕

本店所在地：東京都港区虎ノ門四丁目3番1号城山トラストタワー
代表者　　：代表取締役　三谷 宏幸
事業内容　：細胞治療薬の研究・開発・ライセンス

＊間葉系幹細胞(MSC)：成体内に存在する幹細胞の一つ。骨や軟骨、血管、心筋細胞に分化することが報告されています。

専売メーカー・専売商品の取り組み強化

- アルフレッサ ヘルスケア㈱は専売商品・専売メーカーの開発に注力
- 特長は、①確かで豊富なエビデンス、②年間を通した定番商品、③特許保有の独特な製法、特定産地での入手等

薬剤師のおすすめ アルカリ天然水



FSSC22000(食品安全システム認証の国際規格)をクリア。硝酸態窒素等の有害物質を含まない高品質の非加熱アルカリ天然水

記憶の番人



日本初*、認知機能の一部である記憶力・注意力の維持をサポートするエルゴチオネイン5mg含有の機能性表示食品（*2021年3月メーカー調べ）

多様な医療ニーズに対応する取り組み

2021年9月

アルフレッサ ファーマ㈱

「ミダフレッサ®静注0.1%」の成人への「てんかん重積状態」*の適応追加

2014年、小児に対する適応症取得

- ◆ 専門医などからのご要望により開発
- ◆ 小児に対する用法・用量が承認され、販売開始

2021年9月、成人に対する追加承認

- ◆ 関係機関のご助言、成人適応の必要性等の調査結果あり
- ◆ 15歳以上の成人に対する用法・用量追加

製品名	ミダフレッサ®静注 0.1%
一般名	ミダゾラム
薬効分類	抗けいれん剤
効能効果	てんかん重積状態
包装	10 バイアル／1 箱
薬価	3,392円／瓶



＊けいれん発作がある程度の長さで続くか、短くても反復し、その間の意識の回復がない状態

ESG課題

環境への配慮

2021年4月

アルフレッサ ホールディングス㈱

「アルフレッサグループ環境方針」を策定

1. 基本理念
アルフレッサグループは、健康関連領域で事業を展開する企業グループとして、人々の健康や暮らしに影響を与える地球環境問題を、経営上の重要課題の一つとして認識しています。
「すべての人々が健康に暮らせる社会」の実現に向け、環境関連法令等の遵守はもとより、積極的に環境負荷低減および環境課題解決へ貢献していきます。

2. 対象別方針
1） 気候変動への対応
CO2をはじめとする温室効果ガスの削減、再生可能エネルギーの積極的利用等に取り組みます。
2） 資源循環型社会の実現
資源調達から製造・流通・廃棄・リサイクルまでのバリューチェーンの全ての過程において、資源の効率的な利用や再生可能資源の積極的な利用等、資源循環に努めます。
3） 環境汚染防止への対応
大気汚染防止や化学物質排出削減、汚水浄化等、環境汚染防止に努めます。
4） 生物との共生
事業活動が生物多様性に及ぼす影響に配慮し、保護・保全・復元に取り組みます。
5） 環境コミュニケーション
目標を持った取り組みを推進して積極的に情報を開示し、社会とのコミュニケーションに努めます。

ESG課題

女性の活躍推進に関する取り組み

2021年9月

アルフレッサ メディカルサービス㈱

「えるぼし認定(2段階目)」を取得

●ダイバーシティ推進の取り組みの一つとして女性の活躍ステージの拡大を推進

●「採用」「労働時間等の働き方」「多様なキャリアコース」の3つの基準を満たす



アルフレッサ メディカルサービス㈱
が認定を取得した「えるぼしマーク」

これからも社員が生きがいと誇りを持って働ける企業グループであり続けるべく、取り組みを進めてまいります。

※本認定は、2020年におけるアルフレッサ ファーマ㈱の「えるぼし認定(3段階目)」に続き、当社グループでは2社目の取得です。

2022年3月期業績予想

連結業績予想

(百万円、%)	2021年3月期*		2022年3月期予想*			対前年度	
	金額	売上比	11月修正予想	売上比	5月予想増減額	額	率
売上高	2,610,427	–	**2,578,000**	**–**	73,000	△32,427	98.8
売上総利益	182,794	7.00	**180,300**	**6.99**	△7,200	△2,494	98.6
販管費	154,864	5.93	**158,400**	**6.14**	△800	3,535	102.3
営業利益	27,929	1.07	**21,900**	**0.85**	△6,400	△6,029	78.4
経常利益	31,918	1.22	**25,500**	**0.99**	△6,200	△6,418	79.9
親会社株主に帰属する当期純利益	24,501	0.94	**17,000**	**0.66**	△3,700	△7,501	69.4

※2021年11月4日、予想を修正しました。

*2021年3月期は表示方法の変更後の数値に組み替えて記載。数値の精査により、2021年5月公表値との差異が生じています。
2022年3月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載

医療用医薬品等卸売事業

(百万円、%)	2021年3月期*		**2022年3月期予想***			対前年度	
	金額	売上比	**11月修正予想**	**売上比**	**5月予想増減額**	額	率
売 上 高	2,297,893	–	**2,282,000**	**–**	73,000	△15,893	99.3
売上総利益	134,492	5.85	**130,200**	**5.71**	△7,200	△4,292	96.8
販 管 費	108,915	4.74	**111,700**	**4.89**	△800	2,784	102.6
営業利益	25,576	1.11	**18,500**	**0.81**	△6,400	△7,076	72.3

※2021年11月4日、予想を修正しました。

*2021年3月期は表示方法の変更後の数値に組み替えて記載。数値の精査により、2021年5月公表値との差異が生じています。
2022年3月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載

セルフメディケーション卸売事業

（百万円、%）	2021年3月期*		**2022年3月期予想***		対前年度	
	金額	売上比	**予想**	**売上比**	額	率
売 上 高	261,749	–	**241,000**	–	△20,749	92.1
売上総利益	26,010	9.94	**24,000**	**9.96**	△2,010	92.3
販 管 費	23,485	8.97	**22,200**	**9.21**	△1,285	94.5
営業利益	2,525	0.96	**1,800**	**0.75**	△725	71.3

※５月予想より変更していません。

*2021年3月期は表示方法の変更後の数値に組み替えて記載。数値の精査により、2021年5月公表値との差異が生じています。
2022年3月期は会計方針の変更後、表示方法の変更後の数値を記載

医薬品等製造事業

（百万円、%）	2021年3月期*		**2022年3月期予想***		対前年度	
	金額	売上比	**予想**	**売上比**	額	率
売 上 高	42,595	–	**48,500**	–	5,904	113.9
売上総利益	10,282	24.14	**13,200**	**27.22**	2,917	128.4
販 管 費	10,427	24.48	**11,700**	**24.12**	1,272	112.2
営業利益	△144	△0.34	**1,500**	**3.09**	1,644	–

※５月予想より変更していません。

＊2022年3月期は、会計方針の変更後の数値を記載。当セグメントは表示方法の変更がないため、当該影響はありません。

医療関連事業

（百万円、%）	2021年3月期*		**2022年3月期予想***		対前年度	
	金額	売上比	**予想**	**売上比**	額	率
売 上 高	33,308	–	**35,200**	–	1,891	105.7
売上総利益	12,089	36.30	**12,900**	**36.65**	810	106.7
販 管 費	12,450	37.38	**12,800**	**36.36**	349	102.8
営業利益	△360	△1.08	**100**	**0.28**	460	–

※５月予想より変更していません。

*2021年3月期は表示方法の変更後の数値に組み替えて記載。数値の精査により、2021年5月公表値との差異が生じています。
2022年3月期は表示方法の変更後の数値を記載。当セグメントは会計方針の変更の影響はありません。

自己株式取得について

1．取得を行う理由

株主還元の充実および資本効率向上のため

2．取得に係る事項の内容

①取得し得る株式の総数	1,100万株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 5.20%）
②株式の取得価額の総額	150億円（上限）
③取得期間	2021年11月5日～2022年3月24日
④取得方法	東京証券取引所における市場買付

「将来見通し」に関する注意事項

当社が開示する情報の中には、当社の将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、歴史的事実以外のものは一定の前提下で作成された見通しや戦略であり、こうした事項には一定のリスクや不確実性などが含まれており、様々な環境変化等により、実際の結果がこれら見通しと必ずしも一致するものではないことを予めご了承ください。

新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新する義務も方針も有しておりません。

アルフレッサ ホールディングス株式会社

問い合わせ先
アルフレッサ ホールディングス株式会社　コーポレートコミュニケーション部
TEL: 03-5219-5102　　FAX: 03-5219-5103
E-mail: ir@alfresa.com